

国 発 第 3 8 1 号
平 成 2 6 年 6 月 2 0 日

都道府県
各 指定都市 障害保健福祉主管部（局）長 殿
中 核 市

国立障害者リハビリテーションセンター総長
（ 公 印 省 略 ）

平成26年度 自閉症トレーニングセミナー（第1回）の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催することといたしました。

つきましては、貴管下関係機関への通知について特段の御配慮を御願い申し上げます。

平成26年度 自閉症トレーニングセミナー（第1回）実施要綱

1 目 的

自閉症の特性に応じた支援方法について基本的な考え方を理解し、実習を通じて体得することにより、自閉症支援の実践力充実を図ることを目的とする。

2 主 催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期 間

平成26年9月8日（月）～9月9日（火）

4 場 所

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局秩父学園
(埼玉県所沢市北原町860)

5 受講定員

20名 { 定員を上回る応募があった場合は、選考させていただきますので、予め
ご承知おき下さい。 }

6 受講資格

知的障害・発達障害支援の分野で現に自閉症児・者支援に3年以上従事、もしくは当センター主催の「自閉症支援入門研修会（旧「自閉症入門コース」）」を受講した者。

{ プログラムは「自閉症の特性」など、基本的な内容は習得済みである前提で
進行させていただきます。 }

なお、本研修は自閉症支援ステップアップ研修のステップ2中級編として位置付けております。ステップ3上級編は自閉症支援専門研修会です。ステップ3上級編は3年以上の支援経験または本研修受講者を受講要件としております。

7 研修内容

別紙日程表のとおり

8 研修会費用

1,400円（初日に現金徴収する。なお、宿泊費及び食費は含まない。）

9 受講手続

受講希望者は、国立障害者リハビリテーションセンター学院ホームページ（下記URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。

支援経験3年未満で「自閉症支援入門研修会（旧「自閉症入門コース」）」受講を要件に申込される方は、「過去の当センター研修会参加実績」欄に受講年度及び研修会名称を記載して下さい。

10 申込締切

平成26年7月25日（金）

11 受講決定

選考のうえ、8月8日（金）までに、ご登録いただいたメールアドレス宛て通知します。選考に当たっては「自閉症支援入門研修会」受講者に配慮させていただきます。

12 修了証書

研修会修了者に対し、修了証書を授与します。

13 宿泊施設

①秩父学園の研修用宿泊施設（秩父学園研修宿舍棟）に宿泊希望する者は、申込書式の該当欄にチェックをして下さい。

②宿泊費用は一泊2,344円（初日に現金徴収します。）但し宿泊は研修会当日（9月8日）とし、初日受付後の入舎となります。

※研修前日の宿泊はできません。

③宿泊人数には制限がありますので、お申し込みいただいても宿泊できない場合があります。

14 その他

①受付時の費用支払いは、釣り銭のないよう、ご協力願います。特に宿泊される方は金額が細かいのでご協力をお願い致します。

②本研修会に関する照会は、国立障害者リハビリテーションセンター学院にお願いします。

③研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。お帰りの航空機、列車等の手配は予め時間に余裕をもってご準備願います。

④一部聴講は受付しておりません。

⑤当セミナーは受講者全員に自閉症の方へ支援の実習を行っていただくため、定員設定を20名とさせていただいております。一方で毎回定員を遙かに上回る多くの方々にお申し込みをいただいてもおります。セミナーの趣旨と研修内容をよくご検討いただき、受講決定後のキャンセルやセミナー途中でのリタイアは極力避けていただきますようお願い申し上げます。

〒359-8555

埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL 04-2995-3100（内線2619）

FAX 04-2996-0966

mail ml-gakuin-kensyu5@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/25train.html>

平成26年度 自閉症トレーニングセミナー（第1回）日程表

テーマ：自閉症支援の実践力充実

日 付	午 前	午 後
9月 8日 (月)	・受付 (8:30- 9:00) ・開講式 (9:00- 9:10) ① 講義 アセスメントと実習における援助のポイント (9:10-10:10) 株式会社 スペクトラムライフ 代表 桑野 恵介 ② クレームティング 実習協力者の特性と構造化の説明 (10:20-12:00) 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 秩父学園 (トレーナー) 松上耕祐、大門亜希子、徳山博之、渡邊浩伸、島田由起子 (トレーナー補助) 佐久間あい、金秀行、鈴木香苗、新妻里紗、一箭良枝 (5つのグループで以降の日程を実施)	③ クレームティング 実習に向けたシミュレーションⅠ (13:00-13:50) ④ 実習1 自閉症児・者への支援 (14:00-15:00) 協力者：自閉症児・者（当事者）5名 (9日の実習2も同メンバー) ⑤ クレームティング 実習の振り返りと再構造化作業 ⑥ 見学 秩父学園通園療育 (15:10-18:30) 秩父学園 地域療育支援室 齋藤信哉 村上功二 ※1. ⑥見学は 15:10 から 18:30 の時間内で、各グループごとに順次実施する ※2. 休憩は各グループ毎にトレーナーの判断で 、 取ることとする
9日 (火)	・スケジュール説明（グループ内で） (9:00- 9:10) ⑦ クレームティング 実習に向けたシミュレーションⅡ (9:10-10:00) ⑧ 実習2 自閉症児・者への支援 (10:00-11:00) 協力者：自閉症児・者（当事者）5名 (8日の実習1と同メンバー) ⑨ クレームティング 実習の振り返り (11:10-12:00)	⑩ クレームティング 全体発表に向けて (13:00-14:30) ⑪ 全体発表・まとめ (14:35-15:30) 秩父学園 地域療育支援室 室長 齋藤信哉 ・閉講 (15:30)

※プログラム等に変更される場合があります。